

原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との意見交換会合の結果概要

令和 5 年 1 1 月 1 5 日
原 子 力 規 制 庁

1. 趣旨

本議題は、原子力規制国際アドバイザーと原子力規制委員会との間で行われた意見交換会合の結果について報告するものである。

2. 概要

原子力規制委員会は、11月9日（木）に、原子力規制国際アドバイザーのリチャード・メザーブ氏、ダナ・ドラボヴァ氏、ルミナ・ヴェルシ氏との間で意見交換会合を行った。以下の議題について、原子力規制国際アドバイザーからは自身の知見経験を踏まえてアドバイ스가あった。

議題 1 TSOの役割と規制機関との関係

議題 2 放射性廃棄物の埋設処分に係る廃棄物の性状に応じた規制適用の考え方

（参考）原子力規制国際アドバイザー

原子力規制国際アドバイザーとは、原子力利用における安全の確保に係る最新の海外の知見を積極的に取り入れることの重要性に鑑み、原子力規制行政に係る全般的な課題について助言を得るため、原子力規制委員会委員長が委嘱した海外の経験豊富な有識者。

Mr. Richard A. Meserve

米国原子力規制委員会（NRC）元委員長

IAEA 国際原子力安全諮問グループ（INSAG）元議長

Ms. Dana Drábová

チェコ原子力安全庁（SUJB）長官

IAEA 安全基準委員会（CSS）元議長

Mr. Philippe Jamet ※今回欠席

仏国原子力安全局（ASN）元委員

IAEA 元原子力施設安全部長

Ms. Rumina Velshi

カナダ原子力安全委員会（CNSC）元委員長

IAEA 安全基準委員会（CSS）議長

以上